

## 授業の保障もなく学力向上？

### 教育委員会交渉でおどろきと怒り

女性部は、毎年菜の花行動で提出した行政への要望書について、懇談をおこなっています。5月10日（月）は、大阪府教育委員会と男女共同参画課との懇談をおこないました。

「学力テストは大事」「進学特色校はグローバルな人材を育成するのに必要」という府教育委員会に対して、「ある小学校では理科の先生が1学期間来なかった。授業もできず、子どもたちは自習。テストもできないので通知表も書けない。こんな実態を放置しておいて、テストだけ実施して、どうして学力がつくんですか?!」と実態を告発しました。「府立高校も『エリート校』と言われる学校は正規の先生が圧倒的です。学力がしんどいと言われる学校に非正規の先生が多い。学力を上げると言うなら、80点の生徒に90点取らせることもいいかもしれないが、20点しか取れなかった生徒が30点取れることも教師には喜びなんです。どうしてそういう保障ができないのですか。」という発言には、参加者からも「涙が出そうだった。」という感想がありました。

すべての学校に先生を配置するという、最低限の保障もできない現状で、「進学特色校」という名前で、府立高校10校には合計1億円もの予算を組み、府独自の学力テストに2億円近い予算を組む府教委の姿勢に怒りと疑問の声が相次ぎました。

### 参画課には「府政に男女平等の視点を生かして」と。



午後からは、男女共同参画課と懇談（写真）。

「昨年末の、橋下知事の母性保護攻撃は、男女平等の流れに逆行していることを、参画課として指摘したのですか」という質問には、知事自身には言っていないとの返事でした。再び同じような攻撃をさせないために、国連女性差別撤廃委員会が日本政府に勧告した内容を、大阪府のHPに公開するよう求めまし

た。実現するよう今後も要求していきます。

\*\*\*\*\*

今年も「おおさか女性9条の会」の「中之島まつり」出展に協力しました。5月3日～5日の署名は憲法署名166、核兵器廃絶157、普天間基地143筆でした。



**女性部委員会**

**6月17日（木）18:45 国労会館**